

武蔵野小学校の新年度がスタート

昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操

令和3年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の対応が求められ、新しい生活様式の中でスタートしました。学校の規模は15学級、児童数は430人です。教職員の異動もあり、新たな教育活動の開始となります。昭和49年に開校したこの武蔵野小学校は、児童や保護者のみならず地域の大切な学校であります。保護者、地域の皆様におかれましては、昨年同様に本校の教育活動に対してご理解とご協力をお願い申し上げます。

本校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図るとともに、学校・家庭・地域と密接連携し、ふるさと昭島の自然や文化を愛し、未来社会の変化に対応できる「たくましい昭島っ子」の育成を目指していきます。

学校教育の充実を図るために以下の三点を柱として教育目標を設定し、教育活動を推進していきます。

○しっかり考える子（問題解決力）

よく見て、よく聞き、よく考える力を培い、思考力・判断力・表現力を身に付けた子供

○心やさしい子（人間関係形成力）

生命の尊さと人権尊重の精神を学び、感性あふれる豊かな心をもつ子供

○つよく元気な子（体力・活力）

健康、安全に心を配り、すすんで心と体を鍛えることができる子供

学校経営方針の要点

- 1 児童一人一人を大切にし、学力向上・健全育成を図る活動を充実させます。
- 2 教職員が共に学び、互いに高め合い、学校力の向上を図ります。
- 3 家庭や地域との連携を図り、信頼関係を構築する中で教育活動をしていきます。

子供にとって安心して生活でき、学ぶ楽しさを実感できる学校。教職員にとって働きがいのある学校。保護者の皆様にとって信頼できる学校を目指したいと考えます。